

松島湾 離島の里山 浦戸諸島は宝の山！

－自然の恵みを生み出す保全整備・活用と学び－



①交流と学習－島内外の関係性の深化－

②島の保全と防災・減災機能創出

③島の恵み（自然、食、生業、人的コミュニティ）の活用

④既存の海資源や生業を機軸とした取組みの充実

日本三景 松島湾に浮かぶ浦戸諸島。

豊かな自然資源を生かした震災復興と生物多様性保全を相乗的に促進する

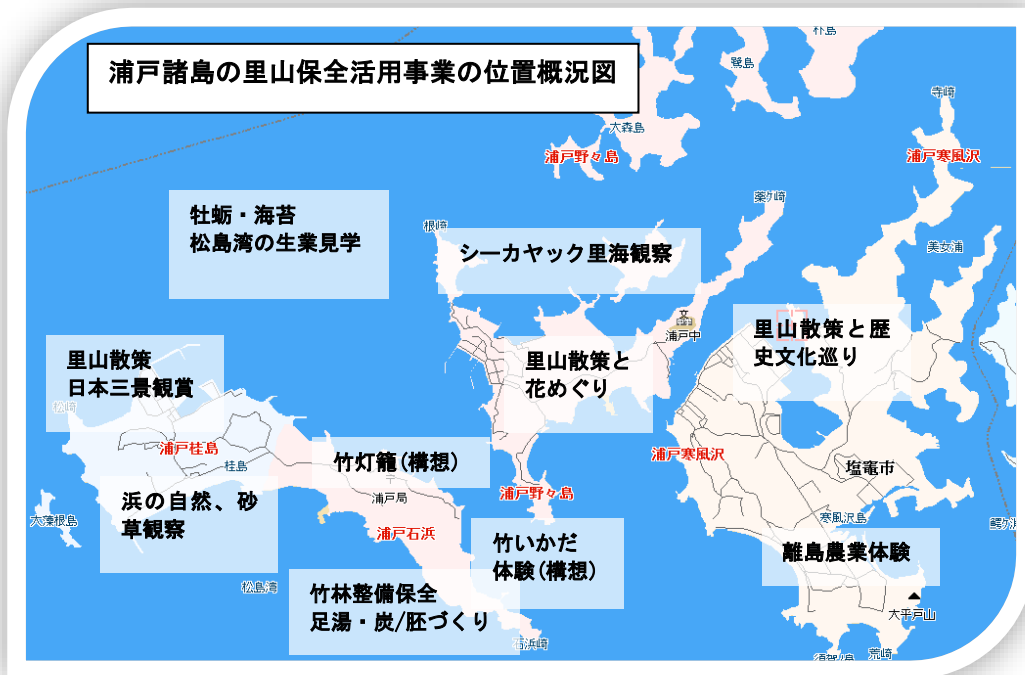
里山植生保全・活用事業を紹介します。

本事業は経団連自然保護基金(2018～2021年)の助成を受けています。

■事業の概要と目的

松島湾浦戸諸島には風光明媚な自然とそこに息づく人々の暮らしと文化があります。地域資源に根ざし里山植生の保全・活用と持続可能な仕組みを構築し、地域の震災復興と生物多様性の保全を相乗的に実現することが目的です。人口減少を続け、誰も住まなくなる島ではなく、再生し、復興し、日本三景の景観を次世代に継承し、生物多様性と人間多様性豊かな持続可能な島づくりを目指します。

本事業では、諸島内の里山を対象に、①住民指導者の発掘と組織化研修、②保全活用策の開発・実施、③保全活用の担い手人材育成プログラムの開発に取り組みます。



■事業の流れ（保全・整備～活用まで）



■事業内容

諸島内の里山・竹林を保全整備し、人々が楽しめる散策道等の体験フィールドとしていきます。保全活動で発生する発生残渣を利用して、足湯サービスを提供したり、炭や灰を生産して、離島農業に活用します。整備された里山・竹林はかつてのキノコ・タケノコ山への再生し、新たな産品開発を目指します。

こうした取組み全体を自然学習・環境教育として位置づけて、島内外の多様な世代と共に取組んでいきます。

(1) 里山保全整備

散策道とその周辺の里山林の保全・整備活動

(2) 竹林保全整備

旧白石邸をはじめとした竹林の保全整備活動
タケノコ生産フィールドとメンマ加工活動へ

(3) 足湯活動利用

保全残渣を用いた燃料利用と足湯
保全整備ボランティア、体験学習者への癒しの提供

(4) 炭・灰づくりと農業利用

伐採竹を中心に炭や灰を生成
離島農業への活用



(5) 教育・体験学習利用

里山散策、自然観察、保全・整備体験、バイオマス活用体験
地域の食の恵みを生かした料理教室や各種レクリエーション、キャンプ体験
(竹炊飯、竹工作、竹いかだ、バーベキュー等)
夏祭りとおわせた伐採竹を利用した竹灯籠等

(6) 教材資料等の作成と提供

保全活用プログラム開発や情報発信
教材資料の作成提供
博物館、資料室、カフェ等の企画運営
離島の里山・里海体験キャンプ、体験学習プログラム、産業教育観光の企画開発



(1) 散策道保全整備

(2) 竹林保全整備

(3) 足湯活動利用

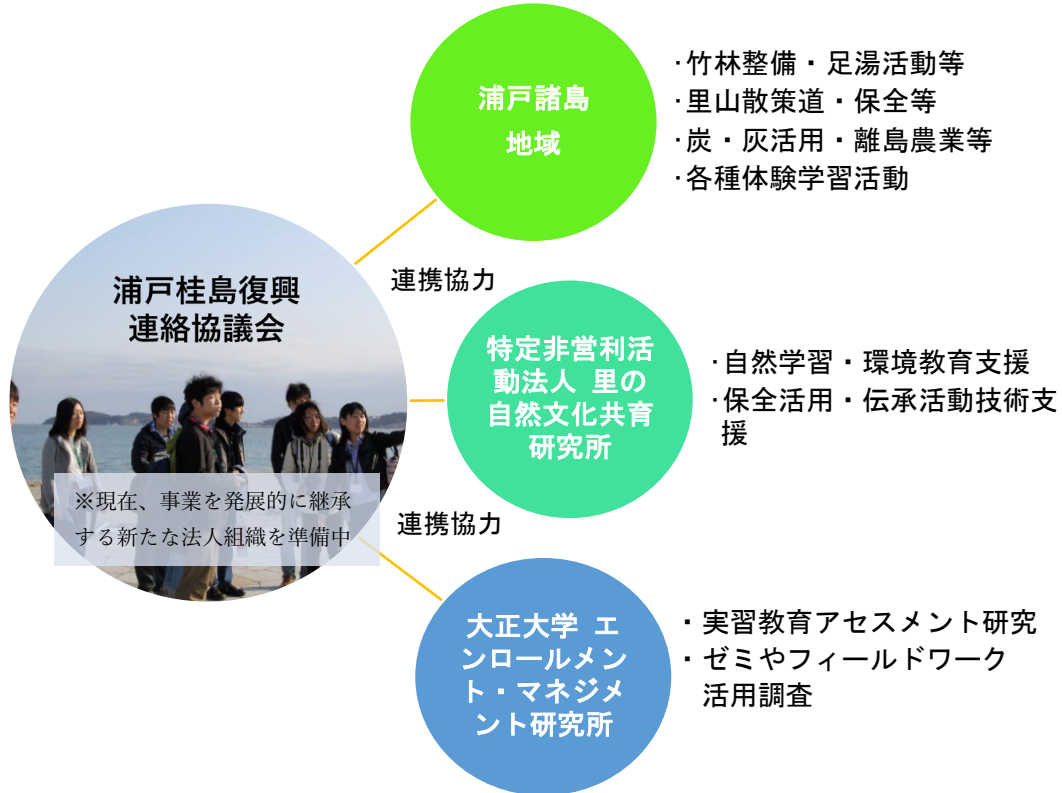
(4) 炭・灰づくりと農業利用

(5) 教育・体験学習利用

(6) 教材資料等の作成と提供

■当活動の実施体制とコンタクトのためのご案内

●活動実施体制



●コンタクト・問合せ等

【事業全般】

浦戸桂島復興連絡協議会, <http://katsurashima.com/top.php>

事務局 福島真司: shinji-fukushima@nifty.com

【保全活動と環境教育活動】

NPO 法人 里の自然文化共育研究所, <https://sites.google.com/site/degawaken/>

事務局: icesrc@outlook.jp

【フィールドワーク・教育評価アセスメント研究】

大正大学エンロールメント・マネジメント研究所, <https://emir01.tais.ac.jp/website/>

福島研究室・出川研究室: s_fukushima@mail.tais.ac.jp, s_degawa@mail.tais.ac.jp

【竹林保全整備・足湯活動現地フィールド】

石浜区長 高橋栄悦 080-6006-3610

●本活動の情報ウェブサイト

うらとまなび-松島湾浦戸諸島の保全と学び活動-, <https://uratomanabi.com/>